

沖縄産、
サンゴの建材



ulu.
#353196

ulu.
#353196

うる = 珊瑚

海を日々の暮らしに感じ、
美しい海の循環を生み出す
サンゴの建材をご提供します

沖縄の言葉で「うる」は「珊瑚」を表します。

サンゴの広がる沖縄の島々はサンゴの大地そのものです。
このミネラル豊富な土壌で育まれた植物からは多くの健康食品が生まれ、
「長寿の島 沖縄」ブランドとして大変注目されています。

一方このサンゴの大地には、魅力的な多くの岩石や土などが存在しますが、あまり注目されていませんでした。
「この島の素材に光を与え、沖縄発のグリーンな建材を開発したい」と考えたのがそもその始まりです。

風化造礁サンゴをはじめ、原材料を選定する過程においても端材などのリサイクル材を積極的に採用し、
持続可能な社会へ向けた、環境問題にも配慮しています。
また、新たなサンゴを育てる活動も技術面から支援しております。

健康で安全な「サンゴの建材」は時代が求めた沖縄発のグリーン建材です。
使って、育てるを合言葉にサンゴのサイクルを生み出していきます。



BRAND VALUE

私たちの強み

Re:



枯れたサンゴの再利用から
生まれた建材を提供

地球温暖化により、サンゴはいま危機に直面しています。海水温が高い状態が継続するとサンゴに共生している褐虫藻が体内から喪失し、褐虫藻から栄養を受け取ることができず死滅します。一度死滅したサンゴは見た目には綺麗ですが、生き返ることはありません。

しかし、死滅したサンゴは微細な空孔をもった多孔質物質で、臭いや湿気の吸着除去に効果があります。そうした材を有効活用することで、沖縄独自の「ulu#353196 サンゴの建材」は生まれました。

使って、育てる



サンゴを育てる基盤を作製し
沖縄の海を育てる活動



沖縄県内では海水温上昇に伴う珊瑚の白化現象や、赤土等の流出が原因で減少している珊瑚を再生する活動が各地で行われています。

弊社は、泡盛の醸造工程で産出される泡盛蒸留かすを素材原料に、セメントを使用しない環境によりやさしい基盤材を開発し、サンゴ増殖に取り組んでいる団体等へ提供しています。

サンゴの、サイクル

#353196

SANGO no NURIKABE

サンゴの塗り壁 (琉球の塗り壁)

沖縄産のサンゴから作られた、
環境にも身体にも優しい塗り壁です。
沖縄産の自然素材を使用し、
沖縄の文化を感じる色味が特徴的です。



NURIKABE POLICY

サンゴの塗り壁 3つのこだわり

Policy
01



原材料は沖縄のサンゴ

白化したサンゴを砕いたものや、太古の昔よりサンゴが堆積された石を主原料に「サンゴの塗り壁」は作られています。サンゴの性質として、微細な空孔をもった多孔質物質で臭いや湿気の吸着除去に効果があります。

Policy
02



安心安全な暮らし

ユリア樹脂等を含むホルムアルデヒド系の材料は使用しておりませんので、健康な住空間を作り出します。「F★★★★」を取得していますので、お子様がいるご家庭にも安心してご使用いただけます。

Policy
03



壁色は琉球の文化の色

顔料染料は使用せず、色味は全て天然素材の色にこだわりました。どの壁材も沖縄の地産にこだわった伝統的な素材であり、またリサイクルを意識した素材も多く活用しております。

The comfort of coral

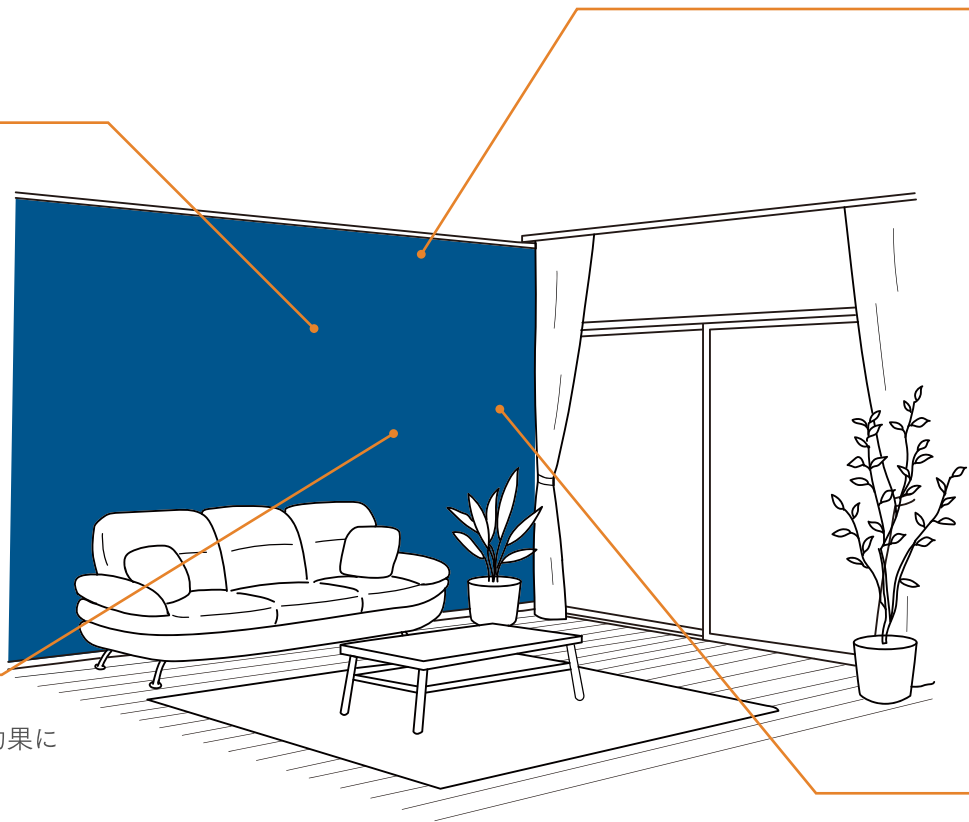
海に包まれる様な快適さ

調湿効果

室内に発生しがちな不快な湿気対策に役立ちます。
JIS 基準 70g / m³をクリアしています。

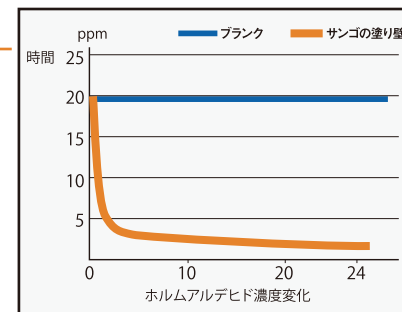
防カビ効果

強アルカリ性の為、防カビ効果に優れています。



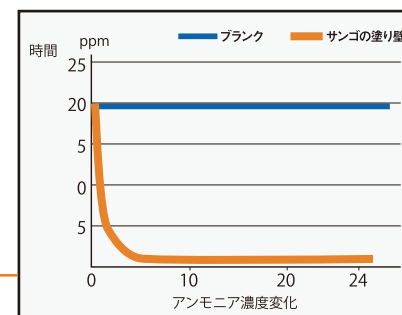
ホルムアルデヒド吸着・分解

ホルムアルデヒドを吸着分解します。



消臭効果

生活の中で発生するアンモニア臭等のイヤな臭いを軽減します。



こんな場所にオススメです



家族が集う場所に

家族が集うリビングやダイニングなどにオススメです。
「F★★★★」取得製品なので、安心して生活ができます。



ペットとの暮らしに

アンモニア臭等のイヤな匂いを軽減してくれる「サンゴの塗り壁」は、ペットとの暮らしにもオススメです。



オフィスやテレワーク場に

高い空気浄化作用や調湿作用によって、快適な職場を演出します。気持ちの良い空気でお仕事を。



飲食店や公共の場に

海辺のカフェや海にまつわる場にオススメです。来訪者に説明を促すことで、空間の価値を高めます。

SANGO no NURIKABE

サンゴの塗り壁 - 風化造礁サンゴ

風化造礁サンゴを使用した
海に包まれるような
呼吸する塗り壁

風化造礁サンゴとはサンゴ礁が自然の波の作用で破壊され、長い年月をかけて水洗いと破碎を繰り返し、サンゴの骨格のみとなり化石化して海底に堆積したものです。沖縄の海から許可を得て採取された材を使用しています。多孔質で匂いや湿気の吸着除去に効果があります。施工後はホワイトグレーになります。



金ゴテ引きづり仕上げ



※パッケージは変更の可能性がございます。

風化造礁サンゴ

ulu
#353196

SANGO no NURIKABE

FUKAZOSHO
SANGO

ulu
#353196

SANGO no NURIKABE

RYUKYU
AKAGAWARA

琉球赤瓦

SANGO no NURIKABE

サンゴの塗り壁 - 琉球赤瓦 + 風化造礁サンゴ

風化造礁サンゴに
廃棄された赤瓦を混ぜた
優しいピンク色の塗り壁

青い海に映える沖縄の赤瓦は、南国情緒たっぷりです。
廃棄赤瓦に新しい命を吹き込み、
塗り壁の材料として利用しています。
赤瓦の原料のクチャは、
化粧品などにも使用されています。
色味は優しいピンクが特徴です。



P09. SANGO no NURIKABE

金ゴテフラット仕上げ



※パッケージは変更の可能性があります。

SANGO no NURIKABE P.12

SANGO no NURIKABE

サンゴの塗り壁 - 勝連トラバーチン

国会議事堂にも使用される
高級大理石を配合し
白さが際立つ塗り壁

琉球石灰岩（サンゴ）が再結晶化した岩石です。
緻密で硬く美しく、
国会議事堂の石材として、使用された貴重な大理石です。
建築・美術・工芸用の高級装飾資材でもあり、
遮熱・浄化機能が極めて優れている素材です。



ハケ引き仕上げ



※パッケージは変更の可能性があります。

勝連 トラバーチン

ulu
#353196

SANGO no NURIKABE

**KATSUREN
TRAVERTINE**

ulu
#353196

SANGO no NURIKABE
ISHIDATAMI
CORAL

石畳 コーラル

SANGO no NURIKABE

サンゴの塗り壁 - 石畳コーラル

首里王朝時代から続く
伝統的な石畳を配合した
トラディショナルな塗り壁

南部石灰岩（サンゴ）が細かくなると、
石粉（イシグー）と呼ばれます。
昔の沖縄集落道路といえばコーラルの白い道でした。
調湿機能に優れた呼吸素材です。
施工後は薄いアイボリー色になります。



スポンジ仕上げ



※パッケージは変更の可能性がございます。

SANGO no NURIKABE

サンゴの塗り壁 - 沖縄赤土 + 風化造礁サンゴ

サンゴの大敵!?
沖縄の赤土を混ぜた
ハイブリットな塗り壁

沖縄では国頭マージといわれ降雨の度に流出し、
青い海を染めてしまうことで知られています。
サンゴにとっては大敵ですが、
パイナップルなどの植物を育てるには最適な土壌です。
施工後は赤土ならではの温かな色味が特徴です。



木ゴテラフ仕上げ



※パッケージは変更の可能性がございます。

沖縄赤土

ulu
#353196

SANGO no NURIKABE

OKINAWA
AKATSUCHI

Questions

よくあるご質問

Q&A
01



Q. といった特徴があるの？

内装材に使用される製品の中には合成樹脂や、有機溶剤が含まれているものもあります。そういった物質が原因でシックハウス症候群を引き起こす方がいらっしゃいます。「サンゴの塗り壁」は、沖縄県産自然素材と漆喰（消石灰）を主原料として固めた内装材ですので臭いや有害物質の発生が無く、作業中も施工後も安心して快適です。

Q&A
02



Q. 「サンゴの塗り壁」の使用方法は？

完全プレミックスの製品なので、水に加え攪拌するだけです。水の量は（製品10 kg：水 4.5kg）の割合を目安にしてください。
※詳しくは施工要領書をご覧ください。

Q&A
03



Q. 下地の種類は？ 処理はどうするの？

コンクリート、石膏ボード、合板の他、ケイカル板に使用可能です。石膏ボードの場合、ボードジョイント部をファイバーテープにて接着後パテ処理を確実にやる事がクラック防止の為に必要です。合板下地の場合アク止め対策として、シーラー又はアク止めプラスターによる処理が必要です。その他、下地の場合も、同様の下地処理が必要です。

Q&A
04



Q. 仕上がりは？

左官用金鏝、木鏝、スポンジ、ハケ引き仕上げなど多様な仕上げが可能です。養生・乾燥期間として、3日ほど必要とします。その間は、乾燥部位の差で色の変化が有ります。乾燥後は、高級感のある仕上がりとなります。

Q&A
05



Q. サンプルと何か違いますか？

自然素材を使用している為ロットによって色が微妙に異なる場合があります。また仕上げの模様も人の手によって仕上げる為、全く同じにはなりません。

Q&A
06



Q. どこで注文できますか？

電話、メールでお問い合わせ可能です。また、ECサイトをご用意しておりますので、サンプルや少量のお取り扱いは、ECサイトをご活用ください。

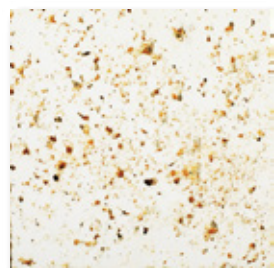
URL
<http://www.okikon.com>



SANGO no GISEKI

サンゴの擬石

琉球石灰岩風の擬石壁材です。
特徴の細孔模様である「す」を人工的に再現し、
より自然に近い形でその質感を表現しています。



GISEKI POLICY

琉紋：サンゴの擬石 3つのこだわり

Policy
01



「す」を人工的に作成

自然石である、琉球石灰岩に似せた擬石壁材です。特徴の細孔模様である「す」を、当社の新技法にて人工的に再現しました。

Policy
02



原材料は沖縄の南部石灰岩

南部石灰岩は、風化したサンゴが何万年かけ堆積し形成された岩です。その南部石灰岩を粉状に変え、成形をして新たな石材として製作しています。

Policy
03



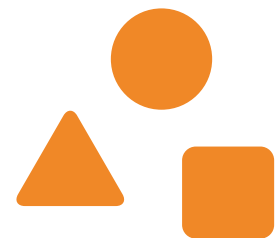
自由な設計

自然石では難しい、制約にとらわれず、独創的なデザインが可能です。型枠を起こせば好きな形に、「す」を増減すれば風合いも自由に、オリジナルの「サンゴの擬石」が製作できます。

Questions

よくあるご質問

Q&A
01



Q. 形や模様は調整できるの？

規定以外にも、お好きな形に加工が可能です。一般に流通している琉球石灰岩よりも自由度高く製作できます。また、「す」を増減し、お好みの風合いに調整可能です。

※特注はお問い合わせください。

Q&A
02



Q. 屋外でも使えるの？

屋外で使用する場合はコーティングをオススメしています。コーティング材を使用し、紫外線に強い無機質な防水層を形成し、黒ずみが抑制されます。また、酸性雨による劣化も軽減されます。

Q&A
03



Q. どこで注文できますか？

電話、メールでお問い合わせ可能です。施工事例などのお写真のご希望や、特注の仕様などについて、ご相談もご対応可能です。



SANGO no STICK

サンゴのスティック

サンゴの養殖にかかせない基盤。
アミノ酸を含有させてサンゴ砂を加え、
セメントを使用せずに、
環境にやさしい基盤材を提供しております。



STICK POLICY

サンゴのスティック 3つのこだわり

Policy
01



サンゴを育てる基盤

サンゴを育てるには、基盤が必要です。弊社は、アミノ酸を含有させた基盤材にサンゴ砂を加え、環境への負荷を抑えたサンゴの養殖基盤を開発しました。

Policy
02



原料は泡盛の蒸留かす

泡盛の蒸留かすはアミノ酸が豊富。そのアミノ酸を含有させたセメントを使用しない基盤材を製作しています。多くが廃棄されている泡盛の蒸留かすの新たな活用にもつながっています。

Policy
03



美しい未来の海のために

未来につなぐ製品づくりをコンセプトに、いのちを育み、生物環境の保全に貢献する製品として、サンゴのスティックは開発されました。



<http://www.okikon.com>

